

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会 プログラム

開場 ・ 本部役員 及び 各クラブ1名(会場準備)集合		7:30
受付・車検		7:45
クラブ警備役員説明会		8:30
開会式		9:00
開会宣言	松澤宗二	JUA静岡県一輪車連盟副理事長
大会会長あいさつ	沢入育男	JUA静岡県一輪車連盟理事長
来賓ごあいさつ	清水 泰 様	焼津市長
	加藤 茂 様	コカ・コーラセントラルジャパン(株)
競技上の注意	川村 隆宣	コース管理責任者
選手宣誓	長坂 亮(小3)	静岡城内一ク
	長島明歩(小3)	静岡城内一ク
スタート	フルマラソン	10:00
	ハーフマラソン	10:05
	10kmマラソン	10:10
	5kmマラソン	10:15
競技終了		14:00
閉会式		14:10
表彰式		
閉会宣言	松澤宗二	JUA静岡県一輪車連盟副理事長
選手全員記念写真撮影		15:30

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会 本部役員一覧表

大会会長	沢入育男				
大会委員長	菅野耕自				
大会運営委員長	土屋冬樹				
審判長	小山 健				
進行責任者	土屋冬樹				
コース管理責任者	川村隆宣				
会場準備	本部役員	静岡県一輪車連盟加盟の各クラブ1名(7:30より)			
受付	中野真輝子	美濃部重明	松本悦子	静岡城内一輪車クラブ4名	
スタート前車検	松本秀雄 神谷耕廣	大石哲夫 瀬戸秀治	小川 廣 高木隆行	山田正樹 大木敏栄	松澤宗二
スタートコースに誘導	フル: ハーフ: 10K: 5K:	神谷耕廣 松澤宗二 大石哲夫 高井宗孝	松本秀雄 山田正樹 瀬戸秀治 高木隆行		
フル折返ポイント	多田辰巳	碓井郁雄			
競技場への誘導	松澤宗二	大石哲夫	瀬戸秀治	高木隆行	
ゴール誘導	クラブ役員				
ゴール後車検	神谷耕廣	高井宗孝	山田正樹		
チップ回収・完走賞	林 雅彦	クラブ役員			
ゼッケン回収	中野真輝子	松本悦子	静岡城内一輪車クラブ4名		
救 護	松澤宗二	加藤久美子			
レース誘導	川崎勝年	他3名			
通 信	川崎勝年	大木敏栄	松本秀雄		
進 行	土屋冬樹	小山 健	川村隆宣		
M C	小山八代重	村山則子			
音 楽	焼津一輪車クラブ				
開会式・閉会式章典	中野真輝子	川村隆宣	小山八代重	村山則子	UCシューティングスター5名
来賓・報道受付	菅野耕自				
役員・給水説明	小山 健				
総 務	中野真輝子	美濃部重明	小山 健	川村隆宣	
計 測	スポーツシステム 責任者 小山格一				

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会

コース警備役員一覧表

ポイント	チーム名	役員人数	ポイント詳細	役員ジャンパーの数	
				黄色	ピンク
	大井川町児童センター	2	川下の折り返しポイント (フル・ハーフ・10K・5K)	2	
	積志ノースカイト	3		3	
	IWATAクローバーカイト	3		3	
誘導	安東児童館一輪車クラブ	2	スタート・ゴール	2	
	ユニサイクルウイング	2		2	
	裾野市いきいき一輪車教室	1		1	
	UC GOTEMBA	1		1	
	ユニサイクル金太郎	1		1	
給水A	篠崎一輪車クラブ	2	給水係(スタート付近)	2	
	JUA名古屋支部	2		2	
	足立一輪車連盟	2		2	
	渡田一輪車クラブ	2		2	
	江戸川一輪車クラブびえる	2		2	
	伊豆八岳一輪車クラブ	2	富士見橋	2	
	清水ファイターズ	2	東名高速	2	
	UCシューティングスター	3	10km折り返し	3	
	牧之原市榛原児童館一輪車クラブ	2	新幹線	2	
	ユニサイクルAMI 長泉	3	藤枝市陸上競技場	3	
	UC 藤枝	3	藤枝市陸上競技場(駐車場)	3	
	伊東豆ぞうクラブ	2		2	
	静岡市西奈児童館一輪車クラブ	3		3	
	ドルフィンリング	3		3	
	静岡城内一輪車クラブ	3		3	
	浜松フライングカイト	3	谷口橋	3	
給水B	相模野一輪車クラブ	2	給水係(ハーフ折返付近)	2	
	UNICYCLE CLUB FUJIMIDAI	2		2	
	八田荘小学校一輪車クラブ	2		2	
	ユニサイクルちば	2		2	
	船橋一輪車	2		2	
	清水ドリームサイクル	3	ハーフ、フル折り返し	3	
ゴール (本部)	積志ノースカイト	3	ゴール・本部・誘導	3	
	IWATAクローバーカイト	3		3	
	静岡市西奈児童館	3		3	
記録	焼津一輪車クラブ	4	ゴール・本部	4	
		80			

ポイント(立哨場所)については、別紙コース警備役員配置図(ポイント記載地図)をご確認ください。

(本部提出用)

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会

クラブ警備役員・給水係 連絡先

クラブ名	
------	--

ポイント(立哨位置)		人数	
------------	--	----	--

各クラブ警備役員名と責任者の連絡先

役名	氏名	携帯電話番号
責任者		
役員		
役員		
役員		

ポイント(立哨位置)		人数	
------------	--	----	--

各クラブ警備役員名と責任者の連絡先

役名	氏名	携帯電話番号
責任者		
役員		
役員		
役員		

各クラブにて、クラブ役員の選出をお願いします。その際、ポイント毎に1名の責任者を決めてください。
また、そのクラブ警備役員の責任者は、8:30に本部前で行われる役員説明会にご参加ください。

ポイント(立哨位置)欄には、コース警備役員一覧表より各クラブの割り当てポイントをご記入ください。

携帯電話番号については、外部に漏れないよう注意し、本大会終了後、責任を持ってこの用紙を廃棄します。

この用紙は、受付時にご提出ください。

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会 コース地図及び警備役員配置図



2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会

クラブ警備役員・給水係 注意事項

大会本部の連絡先

小山 健	090 - 6098 - 9250	総括責任者・審判長
川崎 勝年	090 - 4403 - 2681	レース誘導責任者
川村 隆宣	090 - 1287 - 8461	コース・用具・救護責任者

クラブ警備役員の注意事項

クラブ警備役員の責任者は、8:30に役員説明会を本部前にて行います。遅れずに必ずお集まりください。

<選手の救護及びリタイヤについて>

1, 怪我や体調不良、疲れなどで走れなくなった選手がいたときは、下記の対処をお願いします。

選手の状況を確認してください。

少し休んで走れるようなら、コース外で、他の選手の迷惑にならないように休ませてください。

この時、本部への連絡は、必要ありません。

怪我や顔色が悪かったり走行不能な場合は、本部・川村まで連絡して、指示を受けてください。

この時、選手のゼッケン番号、氏名、クラブ名を連絡してください。

一度リタイヤした選手は、再走することが出来ません。ゼッケンとチップは速やかに本部まで提出してください。

リタイヤの判定については、選手、役員、本部で協議して決定します。

リタイヤした選手が、コース内で走らないように注意してください。

選手の救護には、選手の所属クラブに行ってください。この時コース内に入らないようにお願いします。

怪我の程度や症状によっては、救急車及び救護車を選手のところに手配します。

救急車の場合、選手の氏名、住所、電話番号、生年月日を役員にお知らせしますので、救急隊員に伝えてください。

2, 一輪車の故障(パンク)などで走れなくなった選手がいたときも本部・川村まで連絡してください。

この時、選手のゼッケン番号、氏名、クラブ名、故障の状況を連絡してください。

選手の所属クラブに救護に行ってもらいますが、決してコースに入らないように指導してください。

<伴走の禁止について>

3, 初心者の選手に引率者が伴走することも危険ですので、禁止します。

伴走者を見つけた場合は、注意し、伴走を止めさせてください。

<ルール・マナーの遵守について>

4, 選手が、ルールやマナーに反する行為があった場合には、すぐに声をかけて注意してください。

また、携帯電話にて審判長小山まで、速やかに選手ゼッケン番号とその状況を報告してください。

<外部の人に対する対応について>

5, 出場選手以外のものがコース内に入ってきた場合には、相手を刺激しないように、丁寧な言葉遣いで、大会開催の旨を説明し、一輪車に注意するよう呼びかけてください。

コース外に出ていただくまでの強制力はありませんので注意してください。

<その他>

6, 9:50(スタート10分前)には、各担当ポイントにいるようにお願いします。

7, ゴール付近の役員は、最終選手がゴールするまで持ち場を離れないでください。

2009 さわやか全日本一輪車マラソン大会

クラブ責任者と保護者及び選手の注意事項

クラブ責任者・保護者の注意事項

<各クラブで給水所を設ける場合>

- 1, 大会が用意した給水所とは別に、各クラブで選手に給水を行う場合は、本部に給水場所などを報告してください。この時、クラブ以外の選手が、給水を希望した場合は、快く応じてあげてください。宜しくお願いします。
- 2, 給水所以外で選手に給水する事は、危険ですので、原則禁止とします。必ず届け出てください。

<選手のリタイア・故障修理について>

- 3, 選手が体調不良などでリタイアした場合、または、故障などで走行不能となった場合は、本部より連絡しますので、各クラブで救護に向ってください。この時、コース内には、絶対に入らないでください。

<選手の伴走の禁止>

- 4, 初心者の選手であっても、保護者が伴走することは危険ですので、お止めください。

<その他>

- 5, 応援は、節度を持って行ってください。特にスタート付近や競技場入り口付近では、コース内に入らないでください。
- 6, 競技場内の芝生には決して入らないようにお願いします。選手にも徹底をお願いします。
- 7, その他、大会運営にご協力をお願いします。
- 8, 毎年、ゼッケンとチップの紛失、返し忘れが数件あります。紛失した場合は、弁償していただきますので、各クラブ責任者を持って返却してください。
また、ゼッケンは、ホッチキスの針を取り、結び目を全てほどこき、名簿のナンバー順に、役員のジャンパーと一緒に受付までご返却ください。

選手の注意事項

<ルール・マナーの遵守>

- 1, 一輪車選手としてスポーツマンシップに則り、ルールやマナーを守って、楽しく競技を行いましょう。

<車検>

- 2, レース前とレース後に車検を行います。一輪車の規格をお守りください。

<スタートの並び方>

- 3, スタート地点では、24インチ、20インチ、16インチの順にお並びください。ただし、スタートダッシュの出来ない方、もしくは補助が必要となる方は、最後尾にお並びください。この時、選手誘導の役員の指示に従ってください。

<リタイアについて>

- 4, 気分が悪くなったり、一輪車が故障した選手は、近くの役員に申し出てください。
尚、一度リタイアを宣告した選手は、再走出来ません。クラブの救護車で帰るようにしてください。
この時、コース内には絶対に入らないようにお願いします。ゼッケンとチップは速やかに本部まで提出してください。

<コースの走り方>

- 5, 走行コースは、右側通行となります。左側や中央を走らないようにお願いします。

<ゴール後の流れ>

- 6, ゴール 車検 チップをはずす 完走証とチップを引き替える ゼッケンは各クラブでまとめて受付へ返:

<その他>

- 7, ゼッケン、チップは、各自責任を持って返却してください。紛失した場合は、弁償となりますのでお気を付けください。